

**平成29年度**  
**地域における外国人旅行者等の移動円滑化**  
**推進事業**

**募集要項**

平成29年4月



公益財団法人

交通エコロジー・モビリティ財団



## 1. 趣旨

我が国への外国人旅行者は年々増加していますが、とくに近年は個人旅行者が増えており、個人でも円滑に移動できるための環境が重要となってきています。

そのためには、地域において外国人旅行者等が目的地まで円滑に移動するための交通機関の改善や案内情報の充実化などの取組みを推進していくことが必要です。

本事業は、自治体、交通事業者及び地元観光協会等が連携し、ターミナルから観光地等へのアクセスの改善や、分かり易くかつお得な移動方法の案内の充実化等を図る取組みに対して資金やノウハウ面での支援を行い、地域における公共交通の維持活性化に資することを目的として実施します。

## 2. 募集内容

### (1) プロジェクトの内容

自治体、交通事業者及び地元観光協会等が連携し、外国人旅行者が個人でも円滑に移動するための環境整備を目指す取組みを募集します。

<対象となるプロジェクト例>

- ①二次交通（地方鉄道や路線バス）の路線図や主要時刻表、観光地などの案内の充実（例えば、ガイドマップや案内表示の作成、乗継案内、周遊モデルの作成など）
- ②地域内の観光地や飲食店巡りなどを目的とした周遊切符やツアー
- ③情報発信用HPやSNSの作成
- ④わかりやすく利用しやすいバス路線（複数事業者間での路線やバス停の統合など）やダイヤ設定
- ⑤駅、バス停での時刻表などの改善
- ⑥地域内乗継検索システムの開発
- ⑦地域内利用者に限定されているデマンド交通などの域外来訪者への開放
- ⑧交通結節点としての道の駅の活用

など

### (2) 支援対象者

自治体、交通事業者及び地元観光協会など

### (3) 実施体制

- ・自治体、観光協会、交通事業者、市民団体、学識経験者等からなる委員会形式で、プロジェクトの構想立案、実施計画策定、事後評価、フォローアップ等を行うこと
- ・同委員会の委員長は学識経験者とする

### (4) 募集件数

2件程度

### 3. 支援内容

エコモ財団は、以下のことを通じて、ノウハウの提供や資金面での支援等を行います。

#### (1) 運営面での支援

- ・ 情報提供及び情報収集の支援

#### (2) 資金面での支援

##### ① 支援対象経費

(個々の詳細や限度額については、4頁の別紙「支援対象費目及び経費単価」を参照)

- ・ 委員会運営費 (委員及び講師への謝金、旅費交通費、会場費等)
- ・ モデル事業実施費用 (業務委託費、印刷製本費、資料等の購入費用等)

##### ② 支援限度額

1プロジェクトにつき、1年あたり300万円

#### (3) 支援期間

上限、3年まで

### 4. 支援申請方法

支援申請する場合は、平成29年6月30日(当日消印有効)までに以下の書類2点を添付して、下記宛に提出してください。

- ①平成29年度 地域における外国人旅行者等の移動円滑化に関する支援事業 支援申請書
- ②平成29年度 地域における外国人旅行者等の移動円滑化に関する支援事業 実施計画書

<提出先>

〒102-0076

東京都千代田区五番町10番地 五番町KUビル3階

公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団

交通環境対策部 岡本

TEL: 03-3221-7636

### 5. 支援対象プロジェクトの選定

#### (1) 選定方法

応募案件は、学識経験者や国土交通省等の関係者で構成される委員会において審査、選定されます(8月開催予定)。

#### (2) 結果通知

選定結果は、申請者宛に文書で通知します。なお、複数年に渡る事業であっても、年度ごとに支援申請が必要となります。

## 6. 実施期間中の確認

エコモ財団は、支援団体等が開催する委員会に事務局として参加します。また、複数年に渡る事業であっても、年度ごとに支援申請をしていただき、実施計画等の確認を行います。

## 7. 実施結果の報告

### (1) 経過報告

プロジェクト別推進委員会の委員長（またはその代理）は、エコモ財団が設置する第2回以降の普及推進委員会（仮称）に出席し、プロジェクトの経過報告を行っていただきます。

### (2) 完了報告

事業完了後、すみやかに事業完了報告書をエコモ財団宛に提出していただきます。29年度の実施期間は、最長で平成30年2月28日までとします。なお、複数年に渡る事業であっても、年度ごとに事業完了報告書を提出していただきます。

エコモ財団は、事業完了報告書が提出されたときは書類審査及び必要に応じて現地検査等を行います。その結果、事業の成果が支援決定の内容に適合すると認めるときは、支援額の決定を行い、支援団体に確定通知をします。

## 8. 費用の支払い

エコモ財団は、提出された支援申請書の内容を吟味し、支援費の交付が適当と認められた場合、支援申請書に記載された額を支援事業者に振り込みます。ただし、確定通知額がこれを下回る場合は、年度末までに、余剰金をエコモ財団まで返金していただきます。

また、エコモ財団が必要であると認める場合は、精算払いとすることができます。

## 9. その他

支援事業の実施状況や事業完了報告書等は、エコモ財団に帰属するものとし、普及のためにホームページ等で公表します。

### <問い合わせ先>

公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団

交通環境対策部 担当：岡本

TEL：03-3221-7636、FAX：03-3221-6674

以上

平成29年度 地域における外国人旅行者等の移動円滑化推進事業  
支援対象費目及び経費単価

<支援対象費目>

委員会運営費		
諸謝金	委員手当、講師謝金、原稿執筆謝金	
旅費交通費	委員旅費、講師旅費、連絡交通費、支援団体職員が他地域への視察を行うための職員旅費	
会議費	会場借用料、会議、打ち合わせ等使用する機材のレンタル料、茶菓食事代	
プロジェクト実施費用		
会議費	セミナー等イベント開催時の会場借用料	
業務委託費	業務の一部を外部へ委託したときの費用	
広告宣伝費	ポスター、看板等の作成費	
印刷製本費	資料、教材等の印刷費	
雑費	上記以外の費用（ただし、使用については交通エコロジー・モビリティ財団への事前相談を要する）	

※パソコン、ビデオカメラ等汎用性のある機器は、原則として対象としません。

<経費単価（上限）>

費目	経費の種類	対象経費	限度額（円）	
諸謝金	委員会手当	委員長（1回につき）	18,000	
		委員（1回につき）	15,000	
	講師謝金	講師謝金	25,000	
		座談会等の講師への謝金	15,000	
	原稿料	原稿料（400字詰め原稿用紙1枚あたり）	2,500	
旅費 交通費	旅費	鉄道賃 急行列車※1	普通運賃	
			片道50km以上 100km未満	普通急行料金
			片道100km以上	特別急行料金
	航空賃※2	実費		
	車賃	実費		
	宿泊料	教授（1泊当り）	13,100	
それ以外（1泊当り）		10,900		
会議費	会場借用料	委員会 10人未満（1回当り）	25,000	
		10人～30人（1回当り）	50,000	
調査費	茶菓食事代	1人1回当り	1,500	

※1：用務上の理由により、運賃の他に寝台料金、座席指定料金等を利用する場合は、エコモ財団への事前相談を要する

※2：航空賃については、領収書の写しを必ず添付してください

※3：この一覧表に記載されていない事項については、エコモ財団への事前相談を要する

番 号  
平成 年 月 日

公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団  
会 長 岩 村 敬 殿

申請者名称  
代表者名 印

平成 29 年度  
地域における外国人旅行者等の移動円滑化推進事業  
支援申請書

「平成 29 年度地域における外国人旅行者等の移動円滑化推進事業募集要項」  
に基づき、プロジェクトへの支援を下記のとおり申請します。

記

1. 事業の名称：
2. 事業の目的及び内容（詳細は「実施計画書」の通り）
3. 29年度実施スケジュール（「実施計画書」の通り）
4. 29年度予算計画（詳細は「実施計画書」の通り）  
（事業経費）  

総 額：	，	，	円
委員会開催費：		，	円
プロジェクト実施費用：	，	，	円

  
 （予算計画）  

総 額：		円
支援金交付申請額	：	， ， 円
予算	：	， ， 円
5. 添付資料：実施計画書

以上

平成29年度  
 地域における外国人旅行者等の移動円滑化推進事業  
 実施計画書

事業の名称

「

」事業

申請者	団体名：	
	代表者名：	
連絡窓口	所在地（都道府県名も記載）： 〒	
	部署：	
	役職：	
	担当者氏名：	
	TEL：	FAX：
	E-mail：	

※ご記入いただいた個人情報は、当財団の「個人情報保護方針」(<http://www.ecomo.or.jp/support/privacy.html>)に基づき適切な管理を行い、本支援事業のみに利用させていただきます。

1. プロジェクトの名称：

2. 背景（地域ニーズや交通機関の整備状況等）：

3. プロジェクトの内容

※具体的に記載してください。別紙として詳細な資料を付けていただくことも可能です。

4. 推進体制（委員会体制）

※現時点で想定している範囲で記載してください。

5. プロジェクトの有効性

6. プロジェクトの先進性

7. プロジェクトの発展性

10. 現状で把握している問題や課題

11. 29年度スケジュール

概ねの着手・実施期間を矢印（↑）等で記載してください。

年月	
平成 29 年	
4 月	
5 月	
6 月	
7 月	
8 月	
9 月	
10 月	
11 月	
12 月	
平成 29 年	
1 月	
2 月	
3 月	

（注）現時点で想定されているスケジュールの概略を、可能な範囲でご記入下さい。

## 12. 実施スケジュール

支援期間中の取り組みについて、概ねの着手・実施期間を矢印（⇄）等で記載してください。

	29年度	30年度	31年度
4月			
5月			
6月			
7月			
8月			
9月			
10月			
11月			
12月			
1月			
2月			
3月			

## 13. 29年度概算経費

(単位：千円)

費目	内容	金額	算出根拠・内訳
委員会運営費			
	小計 (A)		
プロジェクト実施費用			
	小計 (B)		
合計 ((A) + (B))			

注1：交通エコロジー・モビリティ財団支援費以外に予算がある場合は、その費用を（ ）で記載してください。

注2：表については必要に応じて修正するか、本様式に準じ別紙に記載してください。



